

桜の花吹雪の下で

後藤 恵子（柴北下）

長谷小学校が今年で百年だときいて、おどろきました。私が小学校を卒業して五年。小学生のときの思い出はいろいろあります。私が入学したときは、女の子が私一人だけだったのでおもしろくありませんでした。しかし卒業するまでには女の子が三人にもなったのでうれしかったのをおぼえています。あとは人数が少なかったせいか、全校の生徒みんなが仲が良かったと思います。行きや帰りなど上級生や下級生といっしょに学校に行ったり休み時間などいっしょに遊んだりしていました。私が一番印象に残っているのは、これは学級生活のことではありませんが、校庭にある桜の木です。春になったとき、きれいな花びらが校庭一面に散っていたのは今でも心に残っています。

最後に、百年って言葉で言ってみれば短いですが、考えてみれば長い歲月ですね。この百年の間に何人の人たちが卒業していったのだろうか。これからも長谷小学校の伝統をうけついでいてほしいと思います。